

# 2024 年度 緑区自立支援連絡協議会 活動計画

## 1 活動の柱

### 1. 障害のある当事者の皆さんに参加の呼びかけを行い、一緒に住みやすい地域を考えていく機会を作っていきます。

2023 年度の権利擁護部会準備会の活動を総括し、今年度は、権利擁護部会の発足に向けて協議会全体にも確認しながら準備を進めていきます。

権利擁護部会、精神部会、障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどいなど様々な機会で、障害当事者の皆さんの声を聴き、改めて当事者の立場に立った支援を考えるきっかけにしながら、障害当事者の皆さんとその家族が住みやすい地域を作ります。

### 2. 地域の支援力アップの為に、ネットワークづくりに取り組みます。

- ① 部会活動を中心に、事業所同士の交流や、部会の枠を超えた横のつながりを作っていきます。
- ② 当事者参加、構成員のネットワークづくりを引き続き進め、当事者や家族、また事業所が孤立する事がないよう取り組みを進めます。
- ③ 障害分野以外の関係団体との連携や情報共有、ネットワークづくりに取り組みます。

### 3. 障害がある人もない人も、誰もが住みやすく、お互いに支えあえる街づくりに取り組みます

緑区民まつり（障害者と区民のつどい）の中で、障害のある方と区民の皆さんと一緒に参加できる企画を通じて障害理解が深まることを目的として、「第 13 回障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい」を開催します。

## 2. 2024 年度 日程

	事務局会議・運営委員会他	内容
4月	事務局会議（11日）	
5月	運営委員会（30日）	顔合わせ
6月	●全体会（26日）	・活動報告、活動計画、決算予算、会長・副会長選任
7月	事務局会議（25日）	
8月	運営委員会（29日）	
10月	事務局会議（17日）	
	★第13回 障害のある人もない人も共につくる緑区民のつどい（26日）	
11月	★みどりっこひろば（21日）	
	運営委員会（28日）	・各部会から集約した地域課題の議論。
	南ブロック連絡会	・南ブロックの共通の地域課題の討議（障害者支援課認定支払係、4区（緑・南・天白・瑞穂）の区役所・支所・保健C・基幹C） ・各区から地域課題の文書を市に提出
	事務局会議（16日）	
2月	運営委員会（27日）	

- ・南ブロック会議・・・年6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）
- ・名古屋市自立支援連絡会 年3回 ①7月 ②11月 ③3月

全体会 年1回、活動報告、活動計画、課題交流を行っています。

事務局会議 運営委員会の議題の整理を行っています。

運営委員会 情報共有、協議会活動の推進、地域課題の集約と具体化を行っています。

# 2024年度 児童関係 活動計画

障害のある子どもたちを支えるために連絡会、ネットワーク、不登校を考える会の3つの組織で構成しています。障害各組織の充実のため、関係者、支援者の顔の見える関係を大切に、緑区の障害児に関わる地域課題を整理していきます。

## ◇放デイ・児童発達支援事業所連絡会（旧：障害児支援事業所連絡会）

目的：障害のある子どもたちを支える事業所の交流を行い、横のつながりを作る。市民向け企画の実施。

構成メンバー：放課後等デイサービス・児童発達支援事業所 他

日にち	内容	場所
6月14日（金）	第1回定例会 名刺交換会	徳重支所第1，2会議室
7月5日（金）	第2回定例会 強行部会合同学習会	徳重支所第1，2会議室
9月13日（金）	第3回定例会 地域課題 みどりっこ打合せ	徳重支所第1，2会議室
11月21日（木）	みどりっこひろば	区講堂
2月14日（金）	第4回定例会 未定	区役所第2会議室

## ◇障害児ネットワーク（旧：障害のある子どもを支えるネットワーク）

目的：緑区における障害の子どもたちを支えるための課題を整理し、必要な資源を作る。

障害のある子どもの関係者のネットワークを作る。

構成メンバー（予定）：放課後等デイサービス、児童発達支援事業所、相談支援専門員代表

緑区民生子ども課子ども係 緑区福祉課障害福祉係 緑区保健センター（精神、母子保健師）

子ども応援委員会 緑区特別支援教育研究会顧問 エリア支援保育所（鳴子保育園）

南部地域療育センターそよ風 緑児童館 メンタルクリニックPSW、訪問看護ステーション

緑区障害者基幹相談支援センター ※東部児童相談所 子ども若者総合支援センター

日にち	内容	場所
7月3日（水）	第1回 定例会 （案）「特別支援学校の就労支援と卒業後の支援」 講師 南特別支援学校 進路担当	保健センター 2階 健康増進室
10月16日（水）	第2回 定例会 未定	保健センター 1階 集会室
2月28日（金）	第3回定例会 （案）不登校を考える会実践報告 通信制高校の実際と役割	保健センター 2階 健康増進室

## ◇不登校を考える会

目的：緑区内の児童に関わる課題についての交流と、関係機関への働きかけ、資源開発。

交流会の1年の成果をネットワーク会議で報告し、緑区の不登校の現状を考える機会とする。

構成メンバー：児童部会代表 相談支援専門員 緑児童館 メンタルクリニックみなみ

子ども応援委員会 緑区障害者基幹相談支援センター

定例会 年4回を予定

## 2024 年度 自立支援連絡協議会相談部会 活動計画

全て 10:00～12:00	内容	場所
4月17日(水)	新年度顔合わせ、新年その体制等事業所から近況報告、名古屋市集団指導、報酬改定等	緑区役所第2会議室
5月16日(木)	事例検討 (ゆたか希望の家相談)	徳重支所第1第2会議室
6月18日(火)	① なごや福祉用具プラザ説明会 ② 地域生活支援拠点等の現状について	徳重支所第1第2会議室
7月18日(木)	日本福祉大学 木全教授 講義「報酬改訂について」	オンライン
9月19日(木)	地域課題について	徳重支所第1第2会議室
10月23日(水) 午後	ケアマネサロン	区役所講堂
11月21日(木)	重層的支援体制整備事業について(社協)	緑保健センター2階健康増進室
12月18日(水)	未定	緑区役所第2会議室
1月14日(火)	・事例検討(相談支援グリーンメント)	緑区役所第2会議室
2月28日(金)	児童ネットワーク	
3月18日(火)	次年度の相談部会について	緑保健センター2階健康増進室

構成員：

- 緑区の相談支援事業所および緑区の障害のある方の支援をしている相談支援事業所
- 行政機関 緑区役所福祉課、徳重支所区民福祉課、緑保健センター

## 精神部会 2024 年度活動計画

●定例会 年 2 回程度予定

第 1 回定例会：日時 8 月に開催予定

場所 鳴海ひまわりクリニック

内容 地域課題の検討

○定例会にて、昨年度までの定例会等で挙がってきている地域課題の整理や検討を再度、行い緑区の現状をふりかえりや検討し、次の支援のヒントとする。

○運営委員会 年 6 回程度予定

○講演会 1 回（企画開催にむけ、実行委員会を月に一回開催予定）

月	定例会	運営委員会	講演会実行委員会
4		16 日(火) 16：15-わかた	23(火) 16：00-はたらく工房
5			21(火) 16：00-はたらく工房
6		開催予定	18(火) 16：00-はたらく工房
7			16(火) 16：00-はたらく工房
8			20(火) 16：00-はたらく工房
9		開催予定	17(火) 16：00-はたらく工房
10			15(火) 16：00-はたらく工房
11			19(火) 16：00-はたらく工房
12		開催希予定	17(火) 16：00-はたらく工房
1			21(火) 16：00-はたらく工房
2			
3		開催予定	

## 2024年度 強行部会 活動計画

自閉症から強度行動障害児者を地域で支える部会として発足して、今年度で4年目を迎えることとなります。構造化の支援を幼少期から取り組めるように、研修会をはじめ、実践報告や交流会を行い、地域での実践を共有し、支援の向上を目指します。

### ◇運営委員会

5/10(金)、6/21(金)、8/23(金)、12/13(金) 2/7(金) ふわふわ桶狭間

### ◇定例会

	日にち	内容	場所
第1回	6/10(月) 10~12	研修会 「自閉症支援がうまくいかない…最初にやることは？」講師 あいぼ奥山	徳重支所第1, 2会議室
第2回	7/5(金) 10~12	合同学習会 「R6 年度報酬改定」 講師 あいぼ奥山	//
第3回	9/25(水) 10~12	実践報告 「わかたきっずの事例から」 報告者岡本/助言者あいぼ奥山	//
第4回	1/17(金) 13~15	事例検討会 「冰山モデルで考えてみよう」 講師あいぼ奥山	//

### 次年度に向けての課題

1. 各事業所の職員の参加者を広げ、地域における自閉症、強度行動障害児者支援の向上を目指す。
2. 定例会に参加しやすい時間帯と受講方法を検討していく。
3. 実践の現場から地域課題まで、幅広い視点を持ち、本人が暮らしやすい地域を目指す。

# 2024年度 日中居住事業所連絡会 活動計画

## (1) 重点課題

- ① 事業所間の交流や連携を深める取り組みを進めます。
- ② 事業所からの要望に基づき、学習・研修会を開催します。
- ③ 要望に基づき「種別交流会」を開催します。
- ④ 地域課題の取り組みを進めます。「余暇活動」「人材確保・育成」等の取り組みを進めます。
- ⑤ 運営委員会を協議会運営委員会・各実行委員会等への派遣

## (2) 定例会 基本第3水曜日午後13:30~15:00 場所:リモート、もしくは支所会議室(重点①②)

定例会	日にち	場所/参加申込	内容
第1回	7		
第2回	11		
第3回	2		

## (3) 部会の運営委員・協議会の代表について(重点⑥)

4.5.6.10.12.1.3 開催

## (4) 部会の再編について

## (5) 地域課題

- ① 「誰もが安心して過ごせる『余暇活動』を考える会について  
ボーリング交流会とは、別の形の企画を検討していきながら、余暇活動の課題を深めていく。
- ② 就労の継続が困難になった高齢障害者の、日中活動先の選択肢
- ③ 就職フェア(重点⑤)

## (6) 種別交流会(重点③) JOB みどり、GH 交流会。

## (7) その他

- ① つどい区民祭りへの参加 → ○○さん派遣
- ② 区・支所の授産製品販売(主催:緑区福祉課) → 継続開催
- ③ イオン大高「みどり福祉の店」(共催:福祉課・日中) → 12 開催予定・協議会コーナー設置  
庶務
- ④ HP 事業所紹介。 → 新規事業所への呼びかけ。
- ⑤ 事業所のメールアドレス・fax の再確認。 → 随時確認。

# 2024年度 居宅事業所連絡会 活動計画

はじめに

居宅支援事業所連絡会(2022年、令和4年までは部会)は、2007年当時事業所が現在の半数、約30か所の頃に発足しました。以来17年活動を行ってきましたが、2024年度をもって活動を終了する事といたしました。

- 9年度「地域(利用者)と自治体と事業者が、幸せになるあり方を考えるワーク」講師:NPO法人ゆめじろう 出口晋氏
- 15年度「障害のある方の食事の形態について」講師:医療給食
- 16年度「新しい総合事業の介護予防・日常生活支援総合事業について」講師:ケアプランつゆくさ 恒川千尋氏
- 17年度「障害者差別解消法と名古屋市障害者差別相談センターについて」講師:名古屋市障害者差別相談センター 奥野佳生氏
- 18年度「強度行動障害がある方への支援につて」講師:名古屋市強度行動障害支援事業事務局 今治信一郎氏
- 20年度「地域で暮らしを支える交流会～コロナ禍での支援を振り返る～」講師:区福祉係磯部 多恵氏
- 22年度「訪問系事業所における災害への備えと、発災時の対応について」講師:愛知医科大学看護学部在宅看護学:佐々木裕子氏
- 同年「在宅避難について」講師:みどり災害ボランティアネットワーク 岡田雅美氏

これまで連絡会は、事業所からの要望に基づいた活動を作るほか、定例会の開催時間の工夫、自由に集まれるお喋りサロンの開催、後半はコロナ禍で集まりが制限される中では、リモート会議も行ってきました。内容も、初期には名古屋市への提言活動の他、変化する制度を理解し対応するため、名古屋市支援課・区福祉係や福祉大学の木全先生を招いての学習会、2012年から本格化した計画相談についての相談部会との合同研修、精神や重度障がい者への理解を深める為の研修会、行動障害、医ケア、自殺企図の課題を持つ方への事例検討会など様々な定例会を開催してきました。また、外部講師を招いた研修会には、次のようなものがありました。

しかし連絡会の参加状況は、業務との兼ね合いで参加事業所やメンバーは徐々に限定され、特に、近年に顕著になってきました。もちろん、事業所からの関心がないのではなく、コロナ禍に行ったアンケートの回収率は実に68%の回収率の時もあり、事業運営が大変な中でも関心は高いと実感する事もありました。このような中ではありますが、居宅事業所連絡会としては活動を終結し、今後は居宅事業所向けに下記の活動を行っていく事とします。

・今後の活動について

- ① 協議会や他の部会活動の報告や、研修会の情報発信
- ② つどい、他部会の運営委員等の募集案内
- ③ 基幹センターホームページへの事業所紹介の掲載
- ④ 区内居宅支援事業所が企画する事業等の発信。
- ⑤ その他、居宅支援事業所に関する情報発信等

・その他

当面の実務は、現基幹センター担当者が行います。

なつめの島田さんには、当面相談役として残っていただきます。



# 2024年度 権利擁護部会 活動計画

2023年度に始まった権利擁護部会準備会では、障害のある方が地域で自分らしく暮らすために、緑区の権利擁護の視点を高めるために本部会にむけての活動をしてきました、今年度からは専門部会に加わり、権利擁護部会として活動していく予定です。

特に、虐待の予防、早期発見のための見守りネットワークの構築、虐待発生時の対応介入ネットワーク、専門機関による介入支援ネットワークの構築を目指していきます。

## 1. 定例会

- (1) 当事者から学ぶ
- (2) 虐待防止研修

## 2. 虐待防止ネットワークの構築

事例交流 アドバイザー 弁護士安田先生

## 3. 今年度の予定

定例会	日にち	内容	場所
第1回	7月19日(金)	当事者から学ぶ	緑区役所 講堂
第2回	11/13(水) 14-17	事例検討 弁護士 安田先生	区役所 第2会議室
第3回	2月 未定	案 虐待防止研修	緑区役所 講堂

## 4. 運営委員

児童 ナーシング 坂井

居宅 ヘルパーステーションなつめ 島田

日中 あいぼ 奥山 芝

ばすてる 小濱

相談 相談支援 me 竹内

行政 区役所、支所

基幹センター 山内、倉林、杉戸

## 5. 運営委員会 第3火曜日 午前中 緑区役所審査会室

5/21(火) 10-12

10/15(火) 10-12

1/21(火) 10-12

3/18(火) 10-12